

地域医療科学教育研究センター

医療情報・遠隔医療システム部門

学術論文

- 1 末崎幸生：脂質膜とゲスト分子会合体の統計力学：カップ状ベシクルの形成(総説)．オレオサイエンス 3：591-597, 2003.

学会発表

- 1 末崎幸生：複雑液体の非ニュートン粘性の計測におけるレオメータの形状による特性の違い．第52回理論応用力学講演会．2003, 1, 30. 理論応用力学講演会プログラム p 9.
- 2 Y. Suezaki: Theoretical Possibility of Cup-Like Vesicles for Aggregates of Lipid and Bile Salt Mixture. XVI European Chemistry at Interfaces Conferences 2003, 5, 16. Vladimir (Russia) Book of abstracts p57.
- 3 末崎幸生：京都大学理学部物理学教室特別講演：脂質胆汁酸混合系のカップ状ベシクルの理論的可能性 2003, 6, 19.
- 4 末崎幸生, 柴田 瑩：脂質ベシクルの穿孔による薬物放出の理論的可能性. 第19回日本 DDS 学会予講集 p260. 2003, 6, 20.
- 5 Y. Suezaki: Theoretical Possibility of Cup-Like Vesicles for Aggregates of Lipid and Bile Salt Mixture. Biophysical Chemistry Conference 2003, 7, 22. Coventry (UK).
- 6 長井達三, 末崎幸生：マイクロエマルジョンの相変化を記述する動力学モデル．基礎物理学研究所研究会「ソフトマターの物理学2003」 p 6. 2003, 7, 30.
- 7 Y. Suezaki: Rheological Characteristics of Shear Banding Flow of Complex Fluids in an Inhomogeneous Shear Field. 3rd International Symposium Institute of Fluid Science Tohoku University, Sendai. 2003, 11, 5. Abstract p70.
- 8 末崎幸生, A.G. ペトロフ：静電弾性効果を用いたメンブレンマシンの設計．第109回日本物理学会九州支部例会予講集 p166. 2003, 11, 29.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額(千円)
教授	末崎 幸生	文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)(2)	脂質膜の形状相転移の理論的研究(代表者, 継続)	500

福祉健康科学部門

著書

- 1 齊場三十四・バリアフリーの社会・医療行動科学・山田富美雄監・北大路書房・京都・2004. 1.
- 2 松尾清美, 長尾哲男, 窪田 静 編：最新版テクニカルエイド. 三輪書店. 東京 2003.
- 3 *長尾哲男, 松尾清美：テクニカルエイドの可能性と課題 1. テクニカルエイド概論. 松尾清美,